

地域資源活用

使用教科書	単位数	学年・学級・学科・選択名等
なし	2	3年(選択E)

1 学習の到達目標

学習の到達目標	・地域の環境や身の回りの資源に目を向け、それを工夫して活用しようとしたり、生活の中で生かしていこうとする態度を身につけることができる。
----------------	---

2 学習計画

学期	月	単元の学習内容	時数	単元のねらい	評価の観点				評価方法
					①	②	③	④	
前期	4	1 オリエンテーション 2 「資源」について考える	1 3 2	・学習内容、授業の受け方、評価方法について知り、到達目標を理解する	○				ワークシート提出
				・「資源」とは何か、考えを深める。	○	○			ワークシート提出
				・環境問題と資源について考え、循環型社会について考える。			○		ワークシート提出 小テスト
	5	3 食生活と資源活用 《実習》エコクッキング、山菜調理等	9	・食分野における資源について考えを深め、その活用方法について探る。	○	○	○		計画表提出 製作進度・技能 記録表提出
				前期中間考査					
	6	4 住生活と資源活用 《見学》ゴミ処理場見学 《実習》リサイクル作品の製作等	6 10	・ごみ問題や環境問題について考えを深め、環境への負荷をできるだけ少なくする循環型社会の実現のための方法を探る。	○	○		○	ワークシート提出 小テスト レポート提出
				・ごみ問題や環境問題について考えを深め、環境に優しい素材を用いた作品を製作する	○	○	○		計画表提出 製作進度・技能 記録表提出
	7・8	5 衣生活と資源活用 《実習》布を使ったリサイクル作品の製作	2 4	・衣服を調べ衣服計画をたて、その見直しと不用物の有効活用方法を考える。	○	○			ワークシート提出
				・廃棄する布を織ったり編んだりして、生活に役に立つものを製作できる。	○	○	○		計画表提出 製作進度・技能 記録表提出
	10	6 自然環境と資源活用 《実習》自然素材を用いた装飾品(リース等)	8	・四季折々の日本伝統行事を調べ、地域の文化について考えを深める。		○	○	○	計画表提出 製作進度・技能 記録表提出
・山ぶどう蔓(つる)や木の実など自然の素材を用いて、季節感ある装飾品を製作できる。									
後期	11	7 私の生活と資源活用 《製作・発表》各自計画	6	・自分の生活の中から資源の活用に関する課題を見つけ、創意工夫して解決を図る。 ・自分の生活から課題を見出し、改善方法を考え実践し、発表する。	○	○	○	計画表提出 製作進度・技能 発表の仕方 記録表提出	

12	8	人の一生と生活資源	6	・持続可能な社会をつくり、地域に貢献するために自分ができることを考える。	○	○	ワークシート提出
1			2	・世界各国の人々の暮らしに目を向け、暮らしと消費、環境問題等について考えを深める。		○	ワークシート提出

3 評価等について

項目	①関心・意欲・態度	②思考・判断	③技能・表現	④知識・理解
内容	地域の環境や身の回りの資源に関心を持ち、活用を目指して主体的に取り組むとともに、実践的な態度を身につけている。	地域の環境や身の回りの資源の活用方法について課題を見出し、思考を深め、適切に判断することができる。	適切な作業計画を立てて材料を準備し、地域の環境に関わった資源や身の回りの資源を活用した製作ができる。	地域の環境や身の回りの資源について知識を身につけ、その活用方法について理解することができる。
割合	20 %	20 %	30 %	30 %

4 履修にあたっての注意事項

- (1) 単元ごとに作品製作を行います。
- (2) 製作に必要な材料は各自で用意します。連絡をよく聞き、適切な材料を期日までに用意して下さい。

評価について

評価	評価点
10	100 ~ 93
9	92 ~ 85
8	84 ~ 77
7	76 ~ 70
6	69 ~ 61
5	60 ~ 53
4	52 ~ 45
3	44 ~ 38
2	37 ~ 30
1	29 ~ 0

学年末評定について

評価	評価点
5	100 ~ 85
4	84 ~ 70
3	69 ~ 45
2	44 ~ 30
1	29 ~ 0